

# 会社は高速代のカットも強硬導入！

## 従業員の貢献度を無視して交通費を削るな！

### 団交報告

## 勝手に労働条件を切り下げるな！

### ■FY10追加コストカットの根拠たる数字を会社側は出せるのか！

会社側は4月28日の団交席上と、4月30日付会社の追加コスト施策が発表され、現在の労働条件に対する改悪が実施されるようとしています。組合は法廷闘争（労働委員会：調停or裁判：集団提訴）も視野に入れて検討をしています。

団体交渉で会社の矛盾を指摘しつつ、労基署や弁護士と相談しながら進めていきます。休日削減に対しても、なんの理由でこの4日にしたのか？理由が示されていません会社はただ目の前のコスト削減に対して、その根拠たる理由（数字）を出さずに、労働者の犠牲だけを強いて来ています。

会社は過剰な設備投資（新砂やその他の営業所等）を作ってきて、そのツケを我々従業員に負わしてはいませんか？営業所を増やした結果、エンジニア達の机上の計算通り、日本国内での売上は上がったでしょうか？（サービス向上にはなっているだろうが…？）

方向性が見えないその場しのぎの政策では現場の従業員ばかりに、これからも負担はのしかかっていきます。

### ■高速代カットは従業員の安全、健康面からみても断固反対！

組合全体の抗議行動として、今すぐ通勤手段の変更をし、自家用車を使用する事によって我々がこれまで自己犠牲を払って会社に貢献してきた事実を訴えましょう。会社対し、強行することにより目先の計算よりももっとお金がかかることを認識させなければいけません。

#### 従業員財産である車を使って（消費して）通勤してきているのです！

また、高速代の支給はなぜ始まったのでしょうか？早朝・深夜勤務を強いられた従業員が、眠たい目を擦りながら運転する危険性を回避するために導入されました。その経緯を無視する会社の提案は、PSPの理念をも無視する行為です。

#### 従業員軽視の姿勢を、会社はいつまで続けるつもりでしょうか？

マイレージを30円→22円に引き下げ、どれだけ従業員を苦しめれば気が済むのでしょうか？

2005年発行の会社のIOM(INTER OFFICE MEMORANDUM)では自家用車両通勤社員の高速度道路通行料金については、「会社は、一日の片道分のみ、且つ半径50KMまでを限度とした高速度道路料金実費を支給する。」ものとします。

### ■60歳以上の再雇用の打ち切りは違法！

会社側は現在コスト削減の一環として、60歳以上の方の再雇用契約の打ち切りや、これから60歳になり定年を迎える方の再雇用をしない方針を一部部署で打ち出しています。

就業規則には「社員が引き続き定年以降の勤務を希望し、定年後の継続に関する労使協定により定められた審査基準を満たしかつ同労使協定に定める手続きに従った社員については、満65歳に至るまで、会社は一年毎の契約で継続して雇用する。」と書かれています。

現在、正規雇用で社員を採用しない会社の方針で、先輩方を辞めさせて現場は本当に回っていくのでしょうか？確かに貨物の量は減っていると思いますが、我々のやっている業務量（仕事量）は変わっていません。また、十分な正社員での補充もなくスケジュールの組めない職場が多く見られます。景気が上向いて貨物の量が増えたとき会社はすぐに人を増やせますか？

また派遣で補充ですか？一部では偽装請負の疑いもある職場も……

長い目で見て経営判断をしてください。貨物が50%DOWNなら人も50%DOWNの経営なら小学生でも出来ます。

### ■緊急アンケート実施！

組合は、会社の追加コスト施策に対する緊急アンケートを実施します。

会社休日4日の廃止について、マイレージが22円に下げられることについて、高速代の支給廃止について、

その他忌憚のない意見を書いてください。

アンケート期間は5月12日より30日までです。

みなさんの意見を参考に今後の活動を進めていきます。

今回のコスト削減策に不安を覚えた方、自分の将来が見えない、家族の生活が心配？黙っていてもなにも変わりません。

随時組合員の加入を行っております。

HPアドレスは<http://www.fdxunion.com> mail アドレスはfdxunion@fdxunion.com